

# 皆さんの健康を願って 『まちの保健室』を始めます

5月から地域市民センターで



毎日が笑顔で過ごせるように  
普段からの健康づくりのサポートをします

市では、昨年度からお金をかけない「ゼロ予算事業」に取り組んでいます。職員のアイデアを生かしながら、行政サービスを高めたり、市のPRにつなげたりする市独自の事業です。昨年度は、伊賀市との連携によるご当地ナンバープレートの図案化のほか、10の事業を実施しました。

—お金をかけない  
「ゼロ予算事業」—

「まちの保健室」では、市内23カ所の地域市民センターへの市の保健師が向き、市民みなさんの健康づくりについての相談を受けます。

市には現在、39人の保健師が勤務しています。業務内容も、乳幼児健診はじめ各種健診（検診）、予防接種、高齢者の介護予防や障がい者の支援、健康づくり教室など、それぞれ配属された部署で様々な業務を行っています。

子どもから高齢者までの心配事や相談に対して、より身近なところでアドバイスを行うことで、病気の予防や健康維持増進を図っていくこととしています。

—保健師が  
相談を受けます—



子育てや成長に関する不安や悩みも  
保健師と一緒に考えていきます

「まちの保健室」は、5月から毎月1回、市内23の地域市民センターを中心に開設します。実施する日や時間については、改めてお知らせします。利用にあたってはお近くの地域市民センターまで事前にお申し込みください。

なお、保健師はそれぞれの分野を担当していますので、担当以外のご相談にお答えできない場合もあります。その際は、担当の部署につながるなどして、安心していただける対応をさせていただきます。

—5月から毎月  
1回実施します—

# まちの保健室



ご自分の健康状態や毎日の生活習慣で、少し気になることがあっても、個人的に専門的なアドバイスを問い合わせるのは気おくれするという方も、お気軽にご相談いただけるよう、市では今年から「まちの保健室」を開設することとしましたので、ご利用ください。